

平成19年4月27日公表

平成18年海面漁業・養殖業生産統計(概数) (鹿児島県)

——— 海面漁業・養殖業ともに減少 ———

【調査結果の概要】

平成18年の鹿児島県における海面漁業・養殖業の生産量は16万197 tで、前年に比べ8,978 t (5.3%) 減少しました。

- 1 海面漁業の漁獲量は9万8,052 tで、いか類が増加したものの、まぐろ類、かつお類がそれぞれ減少したことから、前年に比べ7,266 t (6.9%) 減少しました。
- 2 海面養殖業の収穫量は6万2,145 tで、のり類、ひらめが増加したものの、ぶり類、まだいがそれぞれ減少したことから、前年に比べ1,712 t (2.7%) 減少しました。

図1 海面漁業・養殖業生産量の推移

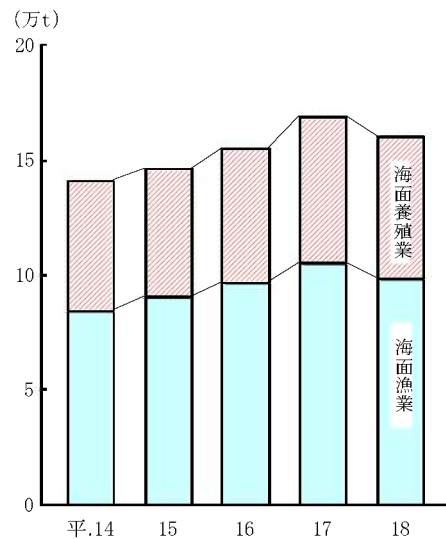


表 海面漁業・養殖業生産量

区 分	平. 18	17	対前年差	対前年増減率
	t	t	t	%
海面漁業・養殖業計	160 197	169 175	△ 8 978	△ 5.3
海面漁業	98 052	105 318	△ 7 266	△ 6.9
海面養殖業	62 145	63 857	△ 1 712	△ 2.7

【解説】

1 海面漁業

(1) 主要漁業種類別漁獲量

ア 釣の漁獲量は3万7,364 tで、前年に比べ2,209 t (6.3%)増加しました。これは、かつお類が減少したものの、いか類が増加したためです。

イ まき網の漁獲量は2万903 tで、前年に比べ1,728 t (7.6%)減少しました。これは、いわし類、あじ類、さば類等が減少したためです。

この資料は鹿児島農政事務所ホームページの「数字で見る農林水産業」で御覧いただけます。

【<http://www.kagoshima.info.maff.go.jp/>】

E-mail kagoshima_info@kyushu.maff.go.jp

ウ まぐろはえ縄の漁獲量は1万8,113 tで、前年に比べ5,606 t (23.6%)減少しました。これは、まぐろ類が減少したためです。

エ 船びき網の漁獲量は8,843 tで、前年に比べ1,174 t (11.7%)減少しました。これは、いわし類が減少したためです。

(2) 主要魚種別漁獲量

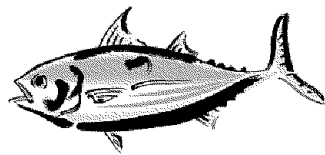
ア いか類の漁獲量は2万4,485 tで、前年に比べ5,803 t (31.1%)増加しました。これは、釣(遠洋漁業)で漁獲量が増加したためです。

イ まぐろ類の漁獲量は1万8,466 tで、前年に比べ6,011 t (24.6%)減少しました。これは、まぐろはえ縄で漁獲量が減少したためです。

ウ いわし類の漁獲量は1万3,741 tで、前年に比べ951 t (6.5%)減少しました。これは、まき網や、船びき網で漁獲量が減少したためです。

エ さば類の漁獲量は1万219 tで、前年に比べ1,437 t (12.3%)減少しました。これは、まき網や、定置網で漁獲量が減少したためです。

オ かつお類の漁獲量は8,842 tで、前年に比べ3,090 t (25.9%)減少しました。これは、釣で漁獲量が減少したためです。



2 海面養殖業

(1) ぶり類の収穫量は5万7,983 tで、前年に比べ1,544 t (2.6%)減少しました。これは、種苗であるもじゃこの不漁や価格が低迷したためです。なお、全国に占める割合は37.7%で、平成5年以降、14年連続して1位となっています。

(2) のり類の収穫量は911 tで、前年に比べ56 t (6.5%)増加しました。これは、不作だった前年と比べると、生育も順調だったためです。

図2 主要漁業種類別漁獲量の推移

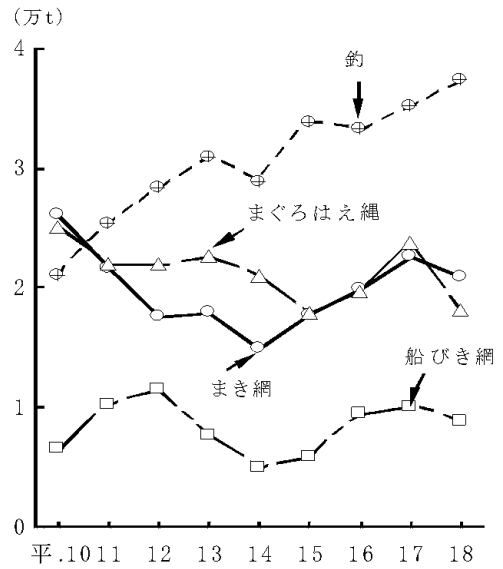


図3 主要魚種別漁獲量の推移

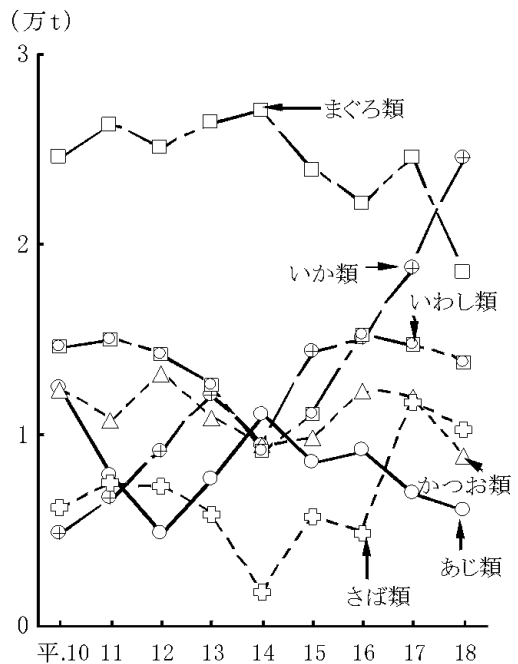
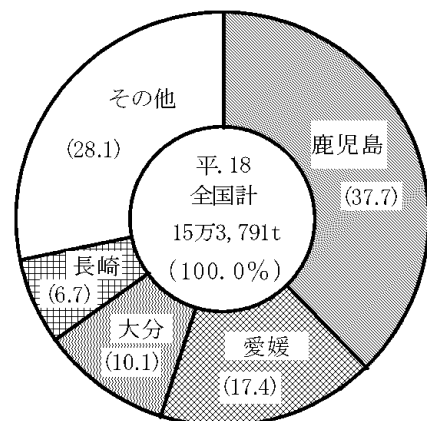


図4 ぶり類収穫量の県別割合



【統計表】

1 海面漁業主要漁業種類別漁獲量

区 分	平.18	17	対前年差	対前年比	構成比
	t	t	t	%	%
計	98 052	105 318	7 266	93.1	100.0
小型底びき網	715	689	26	103.8	0.7
船びき網	8 843	10 017	1 174	88.3	9.0
まき網	20 903	22 631	1 728	92.4	21.3
その他の刺網	2 744	2 943	199	93.2	2.8
その他の敷網	2 207	2 386	179	92.5	2.3
定置網	5 189	5 685	496	91.3	5.3
まぐろはえ縄	18 113	23 719	5 606	76.4	18.5
釣	37 364	35 155	2 209	106.3	38.1
上記以外の漁業	1 974	2 094	120	94.3	2.0

2 海面漁業主要魚種別漁獲量

区 分	平.18	17	対前年差	対前年比	構成比
	t	t	t	%	%
計	98 052	105 318	7 266	93.1	100.0
まぐろ類	18 466	24 477	6 011	75.4	18.8
かつお類	8 842	11 932	3 090	74.1	9.0
いわし類	13 741	14 692	951	93.5	14.0
あじ類	5 989	6 924	935	86.5	6.1
さば類	10 219	11 656	1 437	87.7	10.4
いか類	24 485	18 682	5 803	131.1	25.1
上記以外の魚種	16 310	16 956	646	96.2	16.6

3 海面養殖業主要魚種別収獲量

区 分	平.18	17	対前年差	対前年比	構成比
	t	t	t	%	%
計	62 145	63 857	1 712	97.3	100.0
ぶり類	57 983	59 527	1 544	97.4	93.2
うち、かんぱち	29 941	30 697	756	97.5	48.2
まだい	298	592	294	50.3	0.5
ひらめ	752	716	36	105.0	1.2
くるまえび	421	480	59	87.7	0.7
のり類(生重量)	911	855	56	106.5	1.5
上記以外の魚種	1 780	1 687	93	105.5	2.9

【統計表】

1 海面漁業・養殖業種類別生産量

区 分	平.17	16	対前年差	対前年比	構成比
	t	t	t	%	%
総 生 産 量	172 766	155 042	17 724	111.4	
海面漁業漁獲量	109 245	96 830	12 415	112.8	100.0
底 び き 網	689	695	6	99.1	0.6
ひき回し船びき網	8 868	8 394	474	105.6	8.1
ひき寄せ船びき網	1 139	1 088	51	104.7	1.0
地 び き 網	1	1	0	100.0	0.0
中・小型まき網	20 450	19 070	1 380	107.2	18.7
その他のまき網	741	840	99	88.2	0.7
その他の刺網	3 111	3 359	248	92.6	2.8
その他の敷網	2 372	3 133	761	75.7	2.2
大型定置網	2 994	3 300	306	90.7	2.7
小型定置網	2 663	1 905	758	139.8	2.4
その他の網漁業	32	26	6	123.1	0.0
まぐろはえ縄	24 261	19 680	4 581	123.3	22.2
その他のはえ縄	536	611	75	87.7	0.5
釣	39 849	33 268	6 581	119.8	36.5
潜水器漁業	349	267	82	130.7	0.3
採 貝	41	35	6	117.1	0.0
採 藻	252	224	28	112.5	0.2
上記以外の漁業	897	934	37	96.0	0.8
海面養殖業収獲量	63 521	58 212	5 309	109.1	100.0
ぶり類養殖	59 491	54 527	4 964	109.1	93.7
まだい養殖	592	686	94	86.3	0.9
その他の魚類養殖	1 964	1 529	435	128.4	3.1
くるまえび養殖	480	485	5	99.0	0.8
のり類養殖	855	886	31	96.5	1.3
上記以外の養殖	139	99	40	140.4	0.2

2 海面漁業主要魚種別漁獲量

区 分	平.17	16	対前年差	対前年比	構成比
	t	t	t	%	%
海面漁業漁獲量	109 245	96 830	12 415	112.8	100.0
魚 類 計	84 115	80 120	3 995	105.0	77.0
ま ぐ ろ 類	24 608	22 074	2 534	111.5	22.5
か じ き 類	1 772	1 352	420	131.1	1.6
か つ お 類	11 946	12 225	279	97.7	10.9
さ め 類	1 020	728	292	140.1	0.9
こ の し ろ	16	191	175	8.4	0.0
い わ し 類 計	14 743	15 200	457	97.0	13.5
ま い わ し	11	5	6	220.0	0.0
うるめいわし	1 068	2 293	1 225	46.6	1.0
かたくちいわし	6 095	6 220	125	98.0	5.6
し ら す	7 569	6 683	886	113.3	6.9
あ じ 類 計	6 091	9 170	3 079	66.4	5.6
ま あ じ	4 571	6 555	1 984	69.7	4.2
む ろ あ じ	1 520	2 615	1095	58.1	1.4
さ ば 類	11 432	4 793	6 639	238.5	10.5
さ ん ま	9	15	6	60.0	0.0
ぶ り 類	1 046	1 124	78	93.1	1.0
ひらめ・かれい類	90	95	5	94.7	0.1
に ぎ す 類	5	3	2	166.7	0.0
に べ ・ ぐ ち 類	48	59	11	81.4	0.0
え そ 類	223	240	17	92.9	0.2
い ぼ だ い	116	110	6	105.5	0.1
あ な ご 類	8	6	2	133.3	0.0
は も	102	99	3	103.0	0.1
た ち う お	511	502	9	101.8	0.5
え い 類	42	47	5	89.4	0.0
た い 類	1 038	1 030	8	100.8	1.0
い さ き	254	438	184	58.0	0.2
さ わ ら 類	326	198	128	164.6	0.3
し い ら 類	203	430	227	47.2	0.2
と び う お 類	1 464	1 637	173	89.4	1.3
ぼ ら 類	34	40	6	85.0	0.0
す ず き 類	30	28	2	107.1	0.0
あ ま だ い 類	20	19	1	105.3	0.0
ふ ぐ 類	167	268	101	62.3	0.2
き び な ご	1 795	1 976	181	90.8	1.6
その他の魚類	4 958	6 022	1 064	82.3	4.5
え び 類	519	475	44	109.3	0.5
か に 類	43	48	5	89.6	0.0
貝 類	97	101	4	96.0	0.1
い か 類	23 325	15 006	8 319	155.4	21.4
た こ 類	220	200	20	110.0	0.2
う に 類	406	471	65	86.2	0.4
な ま こ 類	23	23	0	100.0	0.0
海産ほ乳類	3	12	9	25.0	0.0
その他の水産動物	0	0	0	0.0	0.0
海 藻 類	494	375	119	131.7	0.5

3 海面養殖業養殖魚種別収獲量

区 分	平.17	16	対前年差	対前年比	構成比
	t	t	t	%	%
海面養殖業収獲量計	63 521	58 212	5 309	109.1	100.0
ぶ り 類	59 490	54 525	4 965	109.1	93.7
うち、かんぱち	30 737	27 370	3 367	112.3	48.4
ひ ら め	717	739	22	97.0	1.1
ま だ い	592	688	96	86.0	0.9
そ の 他 の 魚 類	1 249	791	458	157.9	2.0
く る ま え び	480	485	5	99.0	0.8
わ か め 類	19	16	3	118.8	0.0
のり類（生重量）	855	886	31	96.5	1.3
そ の 他 の 養 殖	121	83	38	145.8	0.2

4 内水面養殖業収獲量（4養殖魚種）

区 分	平.17	16	対前年差	対前年比	構成比
	t	t	t	%	%
合 計	7 775	8 126	351	95.7	100.0
ま す 類	117	120	3	97.5	1.5
あ ゆ	114	103	11	110.7	1.5
こ い	133	147	14	90.5	1.7
う な ぎ	7 412	7 757	345	95.6	95.3

【統計表の見方等】

- 統計数値については、単位未満を四捨五入したため、計と内訳は一致しない場合があります。
- 表中に用いた記号は、以下のとおりです。
 - 「 」・・・ 負数又は減少したもの
 - 「 - 」・・・ 調査は行ったが、事実のないもの
 - 「 0 」・・・ 単位に満たないもの（例：0 . 4 t 0 t）

【統計表の見方等】

- 1 統計数値については、単位未満を四捨五入したため、計と内訳は一致しない場合があります。
- 2 表中に用いた記号は以下のとおりです。
「△」・・・負数又は減少したもの

【調査の仕様】

1 調査の目的

本調査は、海面の漁業・養殖業の生産に関する実態を明らかにし、水産行政の基礎資料を整備することを目的としています。

2 調査の対象

本調査は、鹿児島県内の海面漁業・養殖業経営体、水揚機関を調査対象としています。

3 調査期間

平成18年1月1日から12月31日までを調査期間としています。

なお、遠洋漁業等で年を越えて操業する場合は、航海の区切りとなる日の属する年に含めて調査を行っています。

4 調査方法

水揚機関等に調査票を配布し、自計申告する方法又は調査員若しくは職員による面接聞き取りの方法や、漁獲成績報告書の取りまとめによって行います。

5 用語の説明

- 海面漁業とは、海面において利潤又は生活の資を得るために、生産物を販売することを目的として行う漁業生産の行為をいいます。
- 海面養殖業とは、海面又は海面以外に設けられた海水面において、人工施設を施して、水産動植物を集約的に育成し、収穫する事業をいいます。

○ この資料の数値は概数であり、確定値については、平成20年3月刊行予定の『第54次鹿児島農林水産統計年報』に掲載します。

○ この統計調査結果は、九州農政局鹿児島農政事務所ホームページ中の「数字で見る農林水産業」に掲載しています。【<http://www.kagoshima.info.maff.go.jp/>】

【関連リンク】

水産施策関連ページ

<http://www.maff.go.jp/suisan.html>

農林水産省公表の水産関係統計調査結果

<http://www.maff.go.jp/toukei.html>

分野別分類データは「水産業」に分類しています。

問い合わせ先

◎本統計調査結果について

連絡先：九州農政局鹿児島農政事務所統計部
生産流通消費統計課 統計管理官

TEL：(直通) 099(222)7548

FAX：099(224)1501

◎農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局鹿児島農政事務所統計部
統計企画課 企画・分析係

TEL：(直通) 099(222)7523

FAX：099(224)1501